平成30年度　島根県学力調査結果及び分析・対策（松江市立中学校全体）

（1）学力調査結果から見られた傾向

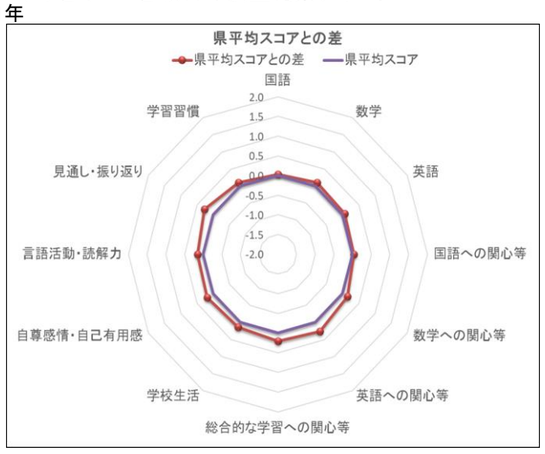
		成果と課題（○：成果，●：課題）	対策
1年	国語	○漢字を正しく読むことは概ね定着が見られる。 ○話し合いの話題や方向を的確に捉え，共通点や相違点に注意しながら聞き取る力を問う問題はできている。 ●必要に応じて質問し，自分の考えをまとめることに課題が見られる。 ●断片的な情報を統合して考える力に課題が見られる。	「まつえ『子ども夢☆未来』プロジェクト」の推進 教師の授業力・指導力の向上・・・全教科による言語活動（主体的・対話的で深い学び）の充実 ○学校訪問指導の充実・強化 （学校訪問指導の形式を検討…例：全ての授業を参観） ○中核市に伴う教職員の研修の充実 （フォローアップ研修の充実） ○学力調査結果伝達講習の開催 ○学力調査結果のとりまとめ（学校は授業改善に活かす） ＜支援＞ ・新教育課程の実施に向けた移行措置対応等の周知 ・学習向上支援員・支援講師の配置 ・学力向上研究補助 ・市長杯イングリッシュコンテスト（英語力の向上）の開催 ・かしこい体づくりの推進 ・メディア対策推進…PTAとの連携，生活習慣の定着（家庭学習の拡充）
	数学	○数字のみの四則計算はよくできている。 ○無解答率は総じて低く，よく解答している。 ●指数や文字を含んだ計算には課題がある。 ●文章やデータを読み取って式に表すことに課題がある。	
	英語	○英文を聞いたり読んだりして概要を捉えることができている。 ○語彙や文構造をおおよそ正しく理解できている。 ●慣れ親しみのない語句を推測して読み取ることに課題が見られる。 ●既習の語句や表現を活用して場面に応じた英文を書くことに課題が見られる。	
2年	国語	○漢字の読み書きは概ね定着が見られる。 ○互いの考えの共通点と相違点を整理したり，話題や方向を捉えたりすることは概ね身についている。 ●提示された情報を読み取り自らの知識や体験と関連付けて考えや意見を効果的に書くことに課題が見られる。 ●記述問題に対して無解答率が高く依然として課題が見られる。	
	数学	○基礎的な計算は比較的よくできている。 ○連立方程式は比較的よくできている。 ●データの関連性や規則性を式に表すことに課題がある。 ●数学的考えに基づき記述する問題に課題がある。	
	英語	○英文を読んで，概要や要点を捉えることができている。 ○語彙や文構造をおおよそ正しく理解できている。 ●場面や状況に応じた英文を記述する問題で無解答率が高く，既習事項を活用して表現することに課題が見られる。 ●聞いたり読んだりしたものを理解し，それについての自分の考えを書く等，統合的な活用に課題が見られる。	

（3）生活・学習に関する意識調査から見られた傾向

		成果と課題（○：成果，●：課題）	対策
1年	授業改善に関わる事項	○話合い活動がよく取り入れられている。 ○話合い活動の中で自分の考えを深めたり広げたりできている。 ●発展的な課題の提示が少ない。	Ⅰ　子ども達の主体的な学びを支える家庭学習 （1）家庭での予習復習（宿題）への取組 ・習慣化した学習の積み重ねが学習内容の定着につながる。 （2）家庭での読書 ・読書を通して感性や多様なものの見方・考え方を身につける。 ・いろいろなジャンルの本と出会うことで，生き方を学び意欲的な学習につなげる。 （3）電子メディアの使い方 ・ゲームやスマホなどの利用について，個人，家庭，学校，学園でメディアルールを作成し取り組む。 （4）家庭での手伝い ・家族の一員としての役割は，学校や社会でも必要な力となる。 ・自分と他者を大切にする心は学習の基盤となる。 （5）親子での会話 ・「認める，褒める，励ます，ねぎらう」言葉は，自尊感情を高めることにつながる。 Ⅱ　「学力の樹を育てるための　家庭生活5か条」を推進します。 （島根県教育委員会「学びのすすめ」リーフレットより抜粋） 第1条　「ねえ聞いて」家族の豊かな会話 第2条　「さあ読もう」家庭で広げる，豊かな読書 第3条　「よし時間」けじめをつけよう生活習慣 第4条　「もう一度」授業と家勉つなげよう 第5条　「あと5分」伸ばそう自分の可能性
	家庭学習に関わる事項	○自分の考えを発表する機会が与えられている。 ●授業のねらいの提示は9割以上だがふりかえりは6割であり，定着していない。	
2年	授業改善に関わる事項	○宿題は9割近くが行っている。 ●予習をする習慣が低い。	
	家庭学習に関わる事項	●自分で計画を立てて学習する割合が半数以下である。	

（2）各学年・各教科の調査結果チャート

1年

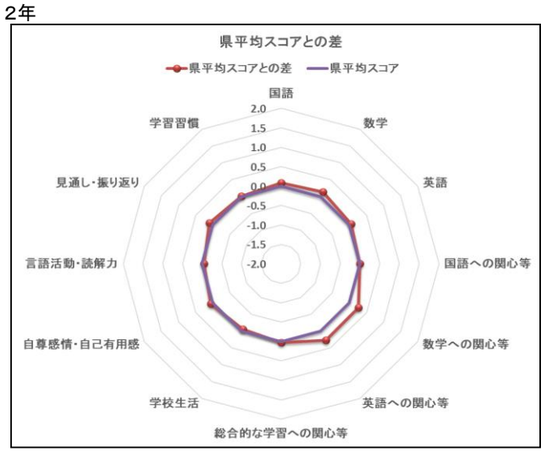


（参考）　平均正答率

		国語	数学	英語
1年生	松江市	68	41	65
	島根県	67	38	64

受検者数
1年生 1477　人

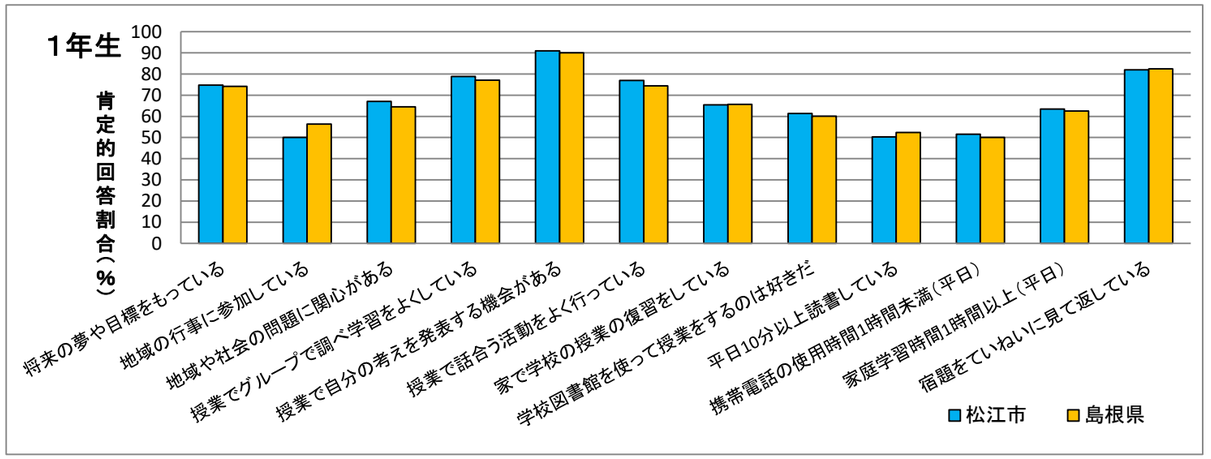
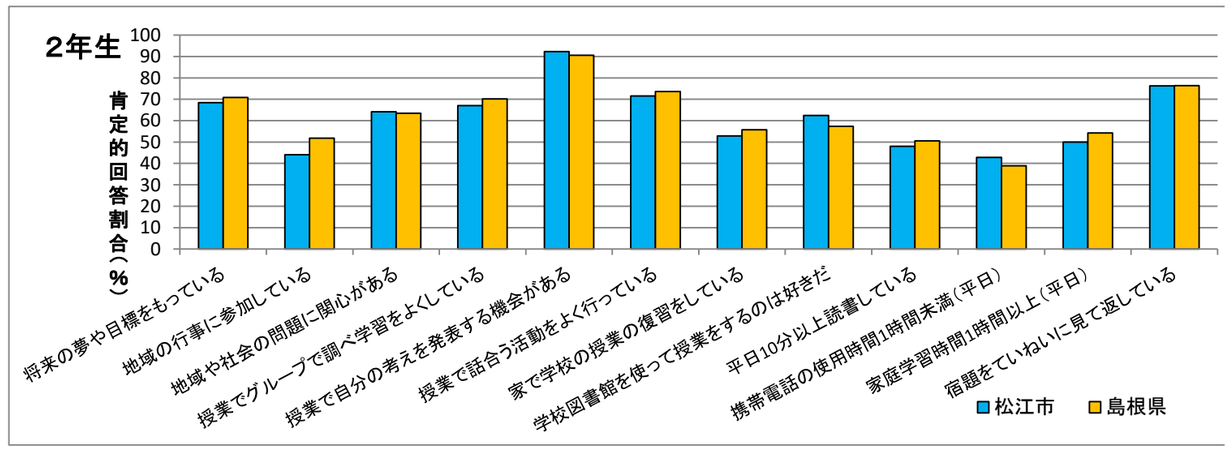
2年



（参考）　平均正答率

		国語	数学	英語
2年生	松江市	67	43	58
	島根県	65	40	57

受検者数
2年生　1546　人

各スコアの範囲は－2から+2までで，島根県のスコアは基準値の0となっています。
スコアが0より大きければ大きいほど，島根県よりも「当該教科で平均正答率が高かった」，あるいは「当該カテゴリで肯定的回答が多かった」という結果になります。

（4）生活・学習に関する意識調査の結果